

# 平成30年度事業報告

## I. 公益目的事業

海の恩恵をはじめとする海事思想の普及宣伝に努め海事知識の啓発を図ることを目的に、当協会の公益目的事業と（公社）日本海事広報協会及び（一財）日本モーターボート競走会からの受託事業を連携させ、海事知識の普及事業等の公益目的事業を実施しました。

### 1. 体験活動等（事業区分4）

#### (1) 青少年の海事意識啓発

小学生を対象にした海洋博物館等の海事施設見学や、船舶を利用した海洋・沿岸環境の乗船ウォッチング等の体験学習会を実施し、青少年の海事知識啓発に努めました。

船との出会い事業 （公財）日本海事広報協会からの受託事業

##### ①校外学習

兵庫県下の小学校3・4年生を対象とした校外学習を実施しました。

体験学習会を通じて海への理解と関心を深めてもらうことを目的に、5月上旬から11月下旬にかけて、神戸海洋博物館の見学及び観光船による港内乗船ウォッチングを実施し青少年に対する海事意識の啓発を図りました。

参加校9校 児童802名 教師43名

##### ②親子交流海洋教室

神戸海事地域人材確保連携協議会主催のもと、県内の小学生を対象に親子で海への関心及び親しみをもってもらうことを目的に、午前には神戸海洋博物館を見学したあと、「ファンタジー号」に乗船し神戸港を見学しました。午後からはロープワーク教室、貝殻を利用したフォトフレーム作成教室を行い、最後に全員でフラダンス教室を楽しみました。

当日は、J-COM ケーブルテレビの取材があり同日デイリーニュースにて放映されました。

実施日8月9日 参加者数70名（子供41名、保護者29名）

##### ③海事施設見学（「親しむ海・備える海」）

神戸海事地域人材確保連携協議会主催のもと、小学校高学年親子を対象に「海」に対する知識と理解を深めてもらうと同時に、地震や津波の仕組み・備えを学ぶことを目的に、午前には「ロイヤルプリンセス号」に乗船し神戸港を見学しました。午後からは神戸地方気象台にて講義及び見学後、人と未来防災センターを見学しました。親子から多くの質問が飛び交い好評のうち終了しました。

実施日8月17日 参加者数38名（子供19名、保護者19名）

#### ④こども交流海洋教室

伊丹市ボートレース事務局、洲本場外発売場運営協議会共催のもと海洋国日本の次世代を担う青少年が、交流海洋教室を通じて一層海に親しみ、子供達が交流することにより海への理解と親睦を深めることを目的に実施しました。

洲本地区の小学4年生から6年生が参加し、午前は神戸海洋博物館を見学した後、ロープワーク教室を実施しました。（午後からの行事は台風のため中止）

実施日 8月23日 参加者数 35名

#### ⑤「船」を学ぶ

神戸海事地域人材確保連携協議会主催のもと、先に校外学習にて海や船を学んだ小学生に船員の仕事・役割を学ぶ機会を提供し、船員確保対策事業の取り組みとして実施しました。

午前は海技大学校で操船シミュレーター、エンジンシミュレーターを行った後船に関する講義を受けました。

午後からは、宮崎カーフェリー(株)協力のもと、車両甲板・ブリッジ、客室等を見学しました。

初めての体験で、興味深く関心を持ち質疑応答で盛り上がりました。

実施日 11月16日 神戸市立多井畑小学校3年生 参加者数 40名

#### \* 神戸海事地域人材確保連携協議会

神戸の海事・教育関係者が協力し、青少年が海や船・港に親しむ機会の提供や学校教育と連携した海事教育の推進等に取り組み、海事産業の重要性や理解と将来の海事産業への進路の選択肢を広げてもらうことを目的に産官学が一体となり、平成20年6月に設立された。

(神戸運輸監理部、近畿地方整備局、神戸市みなと総局、神戸市総合教育センター、神戸大学、海技大学、神戸港振興協会、神戸海事広報協会、内外航船社等で構成)

#### ⑥市民クルーズ&海洋教室

海の重要性について理解を深めてもらうため、(一社)神戸港振興協会共催のもと、一般市民を対象に「ルミナス神戸2」にて神戸港内クルーズを実施し、船内においては「海洋教室」を開催しました。

実施日 平成31年2月22日 参加者数 一般市民300名

#### (2) 練習船入港セレモニー

神戸市みなと総局及び神戸港振興協会共催のもと、帆船「海王丸」及び「銀河丸」の入港歓迎セレモニーを実施しました。

園児たちが船長・機関長・実習生代表にレイ、花束を贈呈し歓迎するとともに歓迎の歌を披露しました。

セレモニー終了後、実習生にそれぞれ手を引かれ船内見学をしました。

実施日 11月1日 みなと保育所 47名

(3) 「ひめじマリンフェスティバル2018」

①8月30日、(一財)姫路市まちづくり振興機構と共催のもと小学5年生及び中学生を対象にヨット乗船体験教室を実施しました。

参加者数 小・中学生25名

7月28日に予定していましたユース・セイルトレーニングは悪天候のため中止となりました。

2. キャンペーン、海の月間(事業区分8)

(1) 「海の日」・「海の月間」関連行事広報

(公財)日本海事広報協会からの受託事業として、「海の日」・「海の月間」関連行事広報を推進し、海事関係機関等と協力し事業の効率的な推進を図り、広く一般市民に国民の祝日「海の日」の意義を理解してもらうため、広報活動を実施しました。

6月～7月	「海の月間」(姫路マリンフェスティバル2018)ポスターの作成及び配付
7月1日～	各種イベント行事等において関係団体、一般市民、参加者に各資料を配付し「海の日」・「海の月間」の趣旨、意義について広報
7月1日～31日	「海の月間」横断幕を神戸ポートタワー西側連絡橋に掲出
7月1日	日本海運集会所「KAIUN」7月号に広告掲載
7月14日	神戸新聞社に広告掲載
7月16日	「神戸港ポート天国」において広報資料等を配布
7月17日	「海の日記念式典」において、出席者に広報紙及び広報資料等を配布
7月20日	日本海事新聞社「海の日記念特集号」に広告掲載
同日	神戸海事広報協会誌「海の日特集号」を発刊

(2) 国土交通省海事功労者等表彰式典

「海の日」を迎えるにあたり、7月17日神戸運輸監理部及び近畿地方整備局並びに第五管区海上保安本部主催による「海の日」記念式典が行われ、神戸運輸監理部91名 近畿地方整備局17名 第五管区海上保安本部26名が表彰されました。

会場	ホテルオークラ神戸「平安の間」
参加人数	約300名

また、姫路地区では7月16日に当協会が参画している姫路海の日協議会等の主催で「海の日」記念式典が開催されました。

(3) 海浜・港湾の清掃

海事関係の各種団体と連携し、須磨海岸の清掃を行いました。

また、(公財)日本海事広報協会の行う「全国ビーチウォーク&クリーアップ大作

戦」を実施し、海洋環境保護の啓発に努めました。

・須磨海岸クリーアップ大作戦

6月24日 神戸運輸監理部、全日本海員組合関西地方支部、神戸海洋少年団、神戸海事広報協会

参加者45名（全体約6,000名） ゴミ収集量 約1t

・全国ビーチウォーク&クリーアップ大作戦

6月30日 「念法寺」 洲本大浜海岸、炬口海岸

参加者約100名 ゴミ収集量 約2t

7月8日 「念法寺」 洲本大浜海岸、炬口海岸

参加者約100名 ゴミ収集量 約2t

7月7日 「甲子園浜を美しくする会」 西宮市甲子園浜海岸

参加者約100名 ゴミ収集量 約1t

7月7日 「香美町香住観光協会」 香住海岸一帯

参加者約200名 ゴミ収集量 約1t

7月16日 「竹野浜海岸を美しくする会」 竹野浜海岸、切浜海岸等

参加者約400名 ゴミ収集量 約2t

3. 展示会、〇〇ショー（事業区分9）

海の絵画コンクールの入賞者40名について7月10日～8月31日間、神戸海洋博物館にて展示会を開催しました。（来場者数 約3.5万名）

4. 表彰、コンクール（事業区分14）

（1）海の絵画コンクール

幼稚園児、小学生、中学生を対象にした「海の絵画コンクール」を、神戸運輸監理部・兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会の後援を得て実施し、青少年の海に対する関心を高めました。

神戸市教育委員会指導主事による審査の結果、4部門（幼稚園、小学校低学年、高学年、中学校）にそれぞれ金賞1、銀賞3、銅賞6及び佳作計82が選ばれました。

その他、5月3日～5日に開催された「KOBEMERIKENフェスタ2018」会場で開催された特別写生会を開催し、178名（内コンクールに応募84点）の参加がありました。

（中学の部）

応募校 21校 応募作品 209点

（小学校の部）

応募校 111校 応募作品 252点

（幼稚園の部）

応募校 幼稚園 57園 応募作品 716点

計 189校（園） 1,117点

入賞者表彰式 7月15日（土）メリケンパーク野外ステージ

（「第17回Kobe Love Portみなとまつり」に併せて開催）

表彰式参加者 128名（保護者含む）

## (2) 小学生海の作文コンクール

小学生を対象にした「海の作文コンクール」(一財)日本モーターボート競走会からの受託事業)を神戸運輸監理部・兵庫県教育委員会・神戸市教育委員会の後援を得て実施し、9校から392点の応募がありました。

応募作品は、神戸市教育委員会指導主事の審査により入賞作品10点と佳作20点選ばれました。

入賞作品の表彰式は、平成31年2月16日(土)神戸港観光船「ファンタジー号」の船内にて行われ、受賞者及びその家族45名が参加し表彰式の授与及び副賞の贈呈が行われました。

## 5. 上記の事業区分に該当しない事業(事業区分18)

### (1) 海事知識の普及事業

各種イベント会場等を利用して、小中学生を中心とした児童向けの海事知識普及のための資料や海の日グッズ等の配付を行いました。

### (2) 資料の整備作成及び配付

(公財)日本海事広報協会作成の広報資料の配付を行うとともに協会会報誌の発行を行い、海事思想の普及を図りました。

## II. その他事業(相互扶助等の事業)

### 1. 神戸まつり

5月20日(日)に開催された第48回神戸まつりのパレードに、「うみ・みなとの仲間たち」として、15団体・301名が参加し、一般市民に海事に関する関心の高揚を図りました。

### 2. 「海の日」を祝う会

7月17日午前に行われた海事功労者等表彰式典終了後、「海の日を祝う会」実行委員会の主催により祝賀会を開催し、受賞者及びその家族並びに海事関係者とともに海事産業の重要性を再認識し、海に対する意識の高揚を図りました。

参加人数 約300名

### 3. 他団体との連携事業と海事広報宣伝物等の発行・配付

海事関係の各種団体と積極的に連携し、次の行事の共催等を行いました。

- ・第40回神戸港カッターレース(5/13)
- ・第17回Kobe Love Portみなとまつり2018(7/15~16)
- ・第34回神戸港ボート天国(7/16)
- ・第48回みなとこうべ海上花火大会(8/4)
- ・親子で学ぶ淡路島の日本遺産(8/28)
- ・その他海事広報活動

### Ⅲ. 庶務事項

◎第1回理事会（決算書面理事会）

平成30年4月24日 （理事会の決議があったとみなされた日）

◎第55回定時総会

平成30年5月21日 10:30 神戸海洋博物館大ホール

◎第2回理事会

平成30年5月21日 11:30 神戸港振興協会研修室

◎第1回企画委員会

平成30年12月21日 16:30 神戸運輸監理部会議室

◎第2回企画委員会

平成31年3月7日 14:00 神戸運輸監理部会議室

◎第3回理事会（予算理事会）

平成31年3月12日 10:30 神戸港振興協会研修室

◎その他

- 4月 5日 平成30年度神戸海事広報大使任命式
- 4月11日 監事による内部監査
- 4月14日 第48回神戸まつりパレード説明会
- 4月25日 第47回みなとこうべ海上花火大会監査
- 5月15日 第48回神戸まつりパレード全体会議
- 5月16日 「海の日」表彰式典関係打ち合わせ会議
- 5月23日 「第48回みなとこうべ海上花火大会」第1回実行委員会・幹事会
- 5月24日 第17回 Kobe Love Port みなとまつり第1回実行委員会
- 6月 5日 神戸市客船誘致協議会総会
- 6月 6日 「第48回みなとこうべ海上花火大会」第1回安全対策委員会
- 6月13日 メリケンパーク協議会 決算等監査
- 6月20日 第17回メリケンパーク協議会幹事会・総会
- 7月 2日 高等学校校長会
- 7月 3日 中学校校長会
- 7月 9日 「第48回みなとこうべ海上花火大会」第2回安全対策委員会
- 8月30日 「第48回みなとこうべ海上花火大会」第3回安全対策委員会
- 9月5～6日 全国海事広報協会事務局長会議
- 10月29日 第17回 Kobe Love Port みなとまつり第2回実行委員会
- 11月22日 「第48回みなとこうべ海上花火大会」第2回実行委員会（書面決議）
- 12月18日 「第48回みなとこうべ海上花火大会」第3回実行委員会
- 1月 7日 「海の日を祝う会」決算等監査
- 1月10日 「第48回神戸まつりパレード」決算等監査
- 1月21日 「第49回神戸まつりパレード」実行委員会
- 2月20日 「海の日を祝う会」実行委員会